

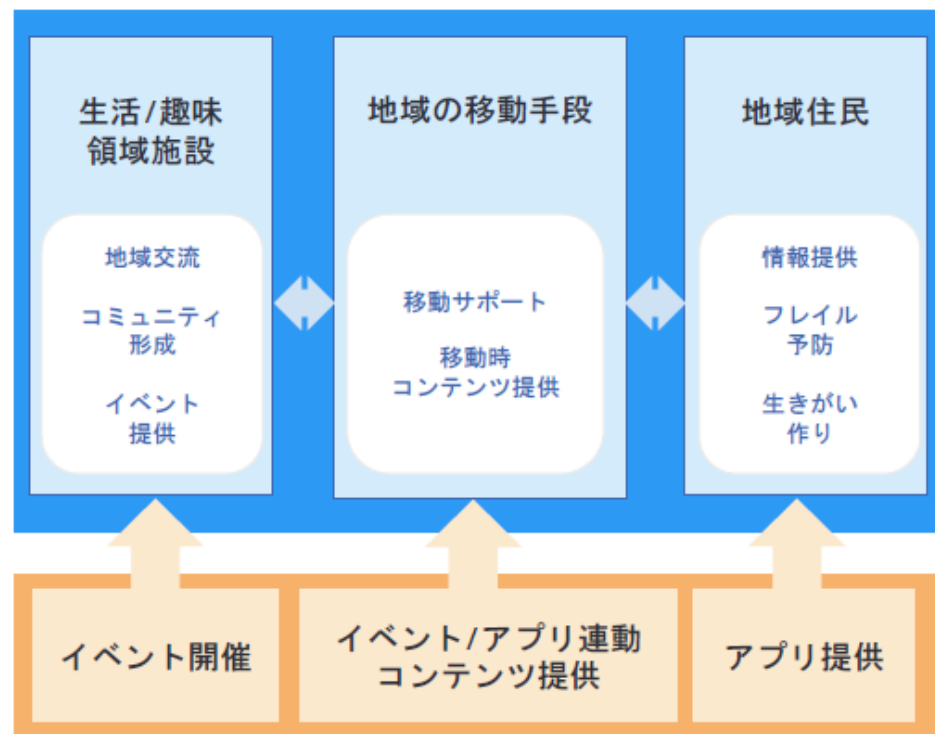
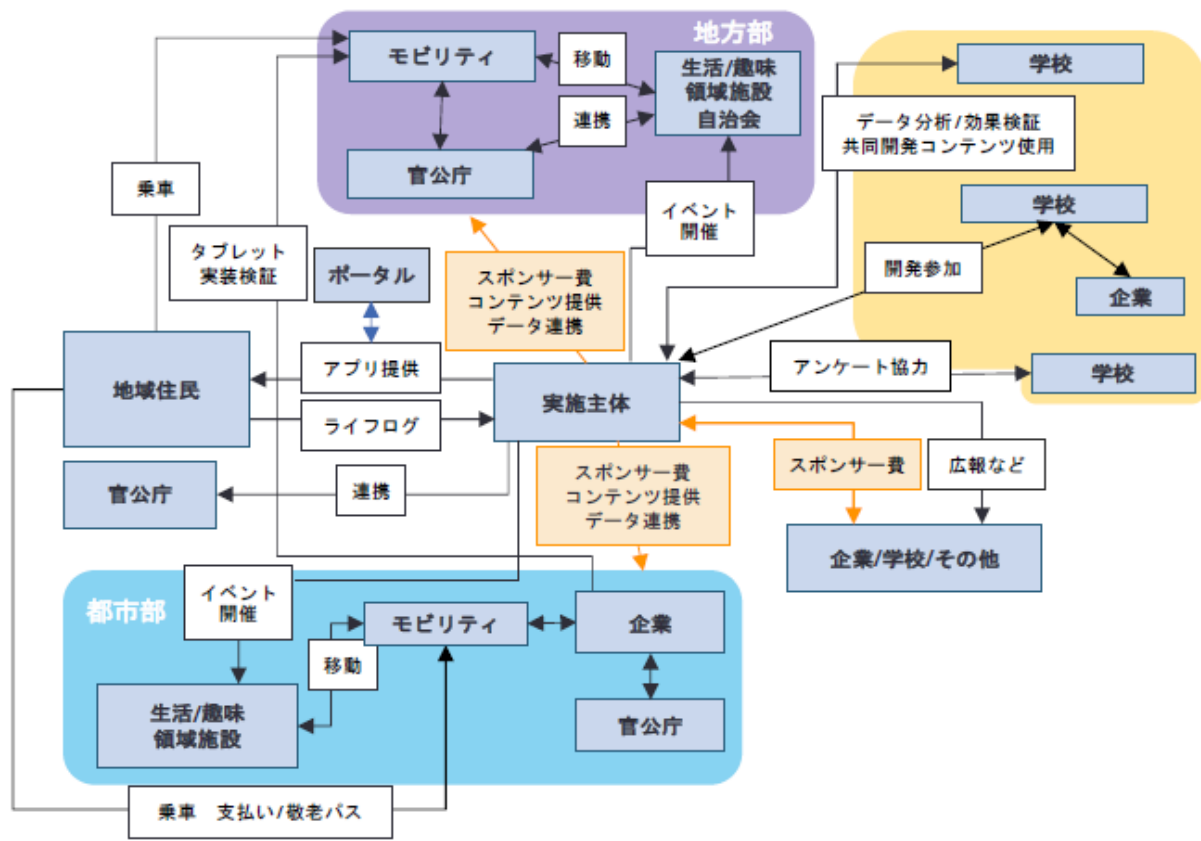
<b>事業名</b>	一人暮らし高齢者向けの外出・交流支援
<b>実施主体</b>	株式会社スピード
<b>協力団体</b>	学校法人藤田学園 藤田医科大学、トヨタ紡織株式会社、瀬戸市

## 事業の全体像

### 近距離移動をエンタメ活用で促進 ～都市編、地方編～

日常の近距離移動を増やすことで、健康促進・フレイル予防に繋げる。

- ・エンターテインメント性の高い「ワクワク」する、「楽しさ」を社会の中に無理なく溶け込ませ、純粋に「楽しい」と思えるコンテンツや、健康の為だけではなく「誰かのため」など、様々な動機を醸成、健康促進に繋げる。
- ・「自ら進んで外出し、交流したくなる、持続可能な仕組み」を提供。
- ・出掛けた先でコミュニティを形成することで、繰り返しの外出を促す。



**事業名**

一人暮らし高齢者向けの外出・交流支援

**実施主体**

株式会社スピード

**協力団体**

学校法人藤田学園 藤田医科大学、トヨタ紡織株式会社、瀬戸市

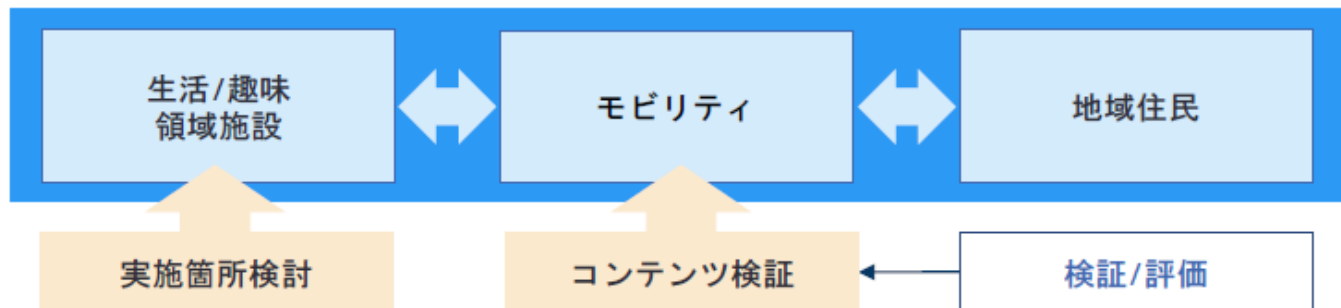
2026年度の実証内容

**都市部・地方部の2拠点で検証**

買い物や趣味など、日常の近距離移動を増やすことで、健康促進、フレイル予防に繋がります。  
また、出掛けた先でコミュニティを形成することで、繰り返しの外出を促します。  
愛知県は都市部、地方部がそれぞれ発達しており、またモビリティの違いもあるため、両地域で実施。  
健康促進・コミュニケーションコンテンツ実証、無関心層へのアプローチ。

**都市部**

- ・バスの利用者状況確認
- ・近距離移動を促すための有効なコンテンツの検証



**地方部**

- ・デジタルコンテンツを活用したイベントの実施と、アプリ利用状況の検証
- ・住民バスへコンテンツ提供システムの実装検証

